

日本資本主義の発展は、農産物の輸出に依り、その利益の大部分は地主に分配され、農民は貧窮の淵に墜ち、農村は凋落の途程にあり、この状態を打破し、農民の生活を救済し、農村の発展を期すことが、国家の前途を左右する重要な課題である。

高松事件は、この農村凋落の象徴として、全国的に注目され、農民の怒りを燃やした。この怒りは、単なる地主への恨みではなく、資本主義の搾取への怒りであり、社会正義の叫びである。

我々農民協同会大阪支所は、この高松事件を契機として、全国的に農民の組織化を推進し、農民の権利を擁護し、農村の発展を期すことを目的として、この会を組織した。

我々の活動は、農民の生活改善、農村の発展、社会正義の実現に向け、断固として進んでいく。

農産物協同会大阪支所
 財団法人協同会大阪支所

賤視ノ迫害ト資本主義的搾取トヤラニ半封建的地主的搾取トノ三重ノ鐵鎖ニシバラレテキル。

高松事件ハ、解放令ノキマンヲ支配階級自身ノ手デバクロシタモノデアリ、同時ニ、賤視身分ヲ再ビ公法ノ上ニ打チダテントスルモノデアリマス。兄弟ガ一般民ノ女性ト結婚シタノガ何故誘拐ナノカ、ナンデ懲役ニナルノカ？

吾々ハ、カクノ如キ事實コソ、反動暴力政治ヲ確立セントスル、従ツテマタ、労働者農民大衆ニ政治的無権利ノ暗黒生活ヲシヒントスル資本家地主ノ企圖ノ現レデアルコトヲ叫バズニキラレマセン。高松事件ノ特徴コソ、ワカ全農ノ兄弟ガ土地取上、立禁、差押、強制執行ノ猛烈ナル攻勢ヲ受ケテキル事實ト一致スルモノデアリマス。ソレハマタ、殖民地民族壓迫トモ、ナチスノユダヤ人迫害トモ共通スルモノデアリマス。

同志、兄弟諸君！